

自由民主党会派の紹介



総務企画委員会 総務部、企画振興部、あきた未来創造部、選挙管理委員会、人事委員会などで取り扱う事項

 委員長 佐々木雄太 広報委員長 青年局長 政務調査副会長 にかほ市② 議会運営委員	 副委員長 住谷達 副幹事長 青年局長 湯沢市雄勝郡① 議会運営委員	 原幸子 組織委員長 予算特別委員長 選挙対策副局長 女性局次長 大仙市仙北郡④	 杉本俊比古 県議会副議長 組織副委員長 男鹿市②	 島田薫 組織委員 秋田市①
--	--	---	---	--

福祉環境委員会 健康福祉部、生活環境部で取り扱う事項

 副委員長 宇佐見康人 総務副会長 政務調査副会長 青年局長 秋田市① 議会運営委員	 小松隆明 党紀委員 大仙市仙北郡④	 加藤鉦一 県連副会長 由利本荘市④ ※会派会長	 竹下博英 財務委員長 秋田市④ 議会運営委員長
--	--	---	--

農林水産委員会 農林水産部で取り扱う事項

 委員長 北林丈正 選挙対策局長 政務調査会長代理 北秋田市北秋田郡⑤	 柴田正敏 県議会議長 党紀副委員長 横手市⑤	 鈴木健太 政務調査会長 青年局長 秋田市② 議会運営委員	 小山緑郎 財務副委員長 大仙市仙北郡①
---	--	---	---

産業観光委員会 観光文化スポーツ部、産業労働部で取り扱う事項

 委員長 高橋武浩 政務調査副会長 選挙対策局長 能代市山本郡②	 副委員長 鈴木真実 女性局長 広報副委員長 南秋田郡①	 佐藤賢一郎 監査委員 会計監査 大館市④	 近藤健一郎 幹事長 北秋田市北秋田郡④
--	---	--	---

建設委員会 建設部、出納局、監査委員、労働委員会で取り扱う事項

 委員長 佐藤信喜 副幹事長 政務調査副会長 青年局長 能代市山本郡②	 川口一 党紀委員 鹿角市鹿角郡⑥	 工藤嘉範 総務会長 秋田市④ 議会運営委員	 瓜生望 広報委員 青年局長 湯上市①
--	---	---	---

教育公安委員会 教育委員会、公安委員会で取り扱う事項

 委員長 今川雄策 政務調査副会長 選挙対策局長 青年局長 秋田市②	 副委員長 児玉政明 財務委員 青年部長 鹿角市鹿角郡①	 北林康司 党紀委員長 憲法改正実現本部長代行 秋田市⑨	 鶴田有司 会計監査 党紀委員 横手市⑦ 議会運営委員	 高橋豪 広報委員 青年局長 仙北市①
---	---	---	--	--

自由民主党 秋田県支部連合会

〒010-0951 秋田市山王四丁目6-12
電話 018-823-6377 FAX 018-865-1887
http://www.jimin-akita.jp/ E-メール info@jimin-akita.jp



発行/令和4年8月1日
ご質問、ご意見をお聞かせください。
編集/秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号【県議会内】

県民と自由民主党会派をつなぐ



決断と実行。
～県民の暮らしを守る～

2022.08 No.41

9月23日にグランドオープンする
あきた芸術劇場ミルハス



自由民主党会派 会長
加藤 鉦一

日頃より、秋田県議会自民党会派を力強く支えて頂いている、県民の皆様
に厚くお礼申し上げます。

この度の参議院議員選挙において、県民の皆様から多くの支持をいただき心
より感謝申し上げます。

コロナウイルスへの対応、経済政策をはじめ、安全保障環境、農業振興や人口
減少など国や秋田県が抱える課題が山積しております。私たち県議会自民党会派
は今回の勝利に驕ることなく、県選出自民党国会議員とともに決断と実行の政治
を進め県民の暮らしを守り、未来を切り拓いてまいりますので、さらなるご指導、
ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

7月8日、わが国の総理として強いリーダーシップを発揮し、内政、外交に
大きな成果を残された安倍晋三元総理が遊説先において銃撃を受け、ご逝去され
ました。今回の卑劣なテロ行為は、民主主義に対する挑戦です。私たちは、暴力
には決して屈しないという断固たる決意を持ってまいります。様々なご功績に
敬意を表し、哀悼の誠を捧げます。



- 原油価格高騰対策
- 再生可能エネルギーの推進
 - 洋上風力・地熱・水力・水素発電など
- 情報関連産業の振興
 - 産業分野のDXを先導するデジタル牽引企業の創出
- 地域産業を活性化
 - 商業・サービス業・建設産業の振興

- 水田活用直接支払交付金の見直し
- 農業資材、飼料等の高騰対策
- 水産版メガ団地、漁業振興を強化
- 再造林の促進
- 次代を担う人材の確保・育成の強化
- 災害に強く生産性の高い果樹産地づくり

- 大館能代空港羽田線3往復運航開始による更なる観光誘客を後押し
- アリーナ・スタジアム建設の推進
- アフターコロナを見据えた観光の振興
 - クルーズ船の誘致の推進、インバウンド振興
 - 観光エリアを支える人材の確保・育成 など
- SNS等を活用した秋田の「食」を情報発信



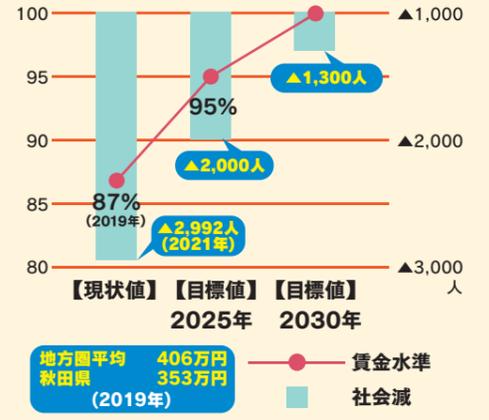
新プラン 具体的数値
目標を示すべき!

県は当初の方針転換し、新プランに数値目標を設定することで決定しました。

提言

「賃金水準向上」と「社会減抑制」の数値目標

全国的に、賃金水準が高い地域(東京都など)ほど県外からの転入が多く、低い地域(秋田県など)転出が多くなる傾向にあります。そこで、賃金水準を「地方圏※1平均)に、社会増減数を「▲1300人」にすることを2030年までの目標値としています。



自民党会派の提言!



① 産業・雇用
賃金の引き上げに取り組む県内企業等を応援する制度の構築など



② 農林水産
県産農産物のブランド化に向けたプロモーションの展開など



③ 観光・交流
食・文化・スポーツなど多様な分野と観光の連携・融合による交流人口の拡大など

選択・集中プロジェクト 重点戦略に基づく取り組みのうち、特に注力すべきもの

プロジェクト① 賃金水準の向上	プロジェクト② カーボンニュートラルへの挑戦	プロジェクト③ デジタル化の推進
--------------------	---------------------------	---------------------



④ 未来創造・地域社会
結婚・出産・子育てに関する情報の発信等による若者の結婚や子育てに対する意識の啓発など



⑤ 健康・医療・福祉
医療のデジタル化に向けたオンライン診療の活用モデルの構築など



⑥ 教育・人づくり
ICT(情報通信技術)の活用による質の高い学びの推進など

- 地域公共交通の確保
- 少子化対策として特定不妊治療費助成事業の更なる強化
- あらゆる分野における女性活躍の推進
- Aターン就職に向けたマッチングへの支援
- 脱炭素化に向けた県民運動の推進

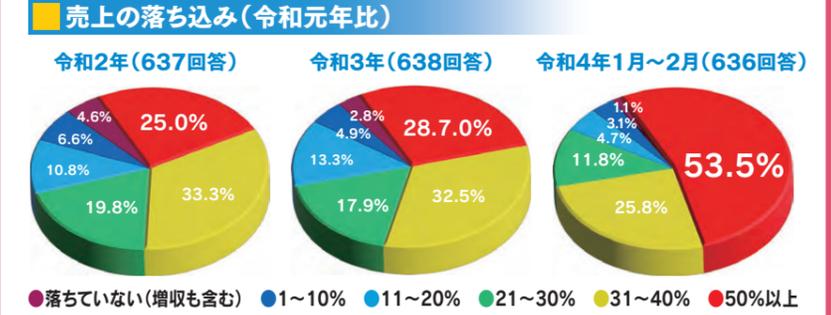
- 「オーラルフレイル」の予防を推進し健康寿命日本一を目指します
- 子宮頸がん予防ワクチン接種の推進
- 新たな自殺予防対策を強化
 - 相談体制の整備
 - 世代ごとの課題に対応した取組の推進
- 生活困窮世帯への支援強化

- 高等学校学校と連携した、金融教育・消費者教育の推進
- ICTを活用した教育の推進
- 部活動指導者の育成強化
- グローバル社会で活躍できる人材の育成



新型コロナ 秋田県の飲食店を救うために

自民党会派では、全県の飲食店1,000店舗に対し緊急アンケートを実施しました。



多くの飲食店で売上げが激減している状況を受け、県に対し支援を強く要請しています。

※アンケートは秋田県内の飲食店1000店舗を対象(人口カバー率、業態別、従業員数等を勘案し配布)に行いました。

飲食店緊急アンケートの詳細はこちら